

安倍政権の暮らし破壊 社会保障改悪に審判を

小澤力理事長が談話を発表

衆院が11月21日に解散されたことを受け、小澤力理事長が12月14日の総選挙に向けた談話を2日、発表した。全文は次の通り。



総選挙がスタートしました(2日告示、14日投票)。解散・総選挙を延ばせば不利になると野党が踏み切った「大義なき解散」です。国民の声を無視し暴走してきた安倍政権が国民世論と運動に追い詰められての解散であり、安倍政権にストップをかける「私たちの選挙」にしなければなりません。

安倍政権の2年間は、税と社会保障の一体改革と昨年12月の特定秘密保護法、今年7月の集団的自衛権の閣議決定など、社会保障と平和・民主主義の破壊が進められてきました。

安倍首相は来年10月の

12/5

2014年第1189号

(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会 敬愛
大阪府浪速区幸町1-2-33
大阪大電(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
定価・年間10,000円 月1,000円
1977年5月23日第三種郵便物認可



1989年に消費税が導入されてから日本の税金は大きく変わった。消費税が導入された年に法人税率は42%から40%へ引き下げられた。その後、法人税率は37・5%

所得税の最高税率も消費税導入後大幅に引き下

った。25年間たったと言

いた。消費税が導入された89年から2014年までの消費税収入の累計は282兆円となっている。一方、消費税は導入した89年は3・3兆円だったが、その後3%→5%→8%と増税されて、14年には15・3兆円とな

は、14年には10・0兆円と半減している。

た。ついに主要税目のトップになったのだ。

だ。大企業、大資産家には税の公平原則に従って、適正な課税を行うべきだ。

「アベノミクス」と称する経済政策にしぼって、議席を得たら、一連の暴走政治をさらに進めようとしています。「アベノミクス」は、一部の大企業と富裕層を優遇しただけで、消費税増税の強行と相まって不況を深刻化させました。「賃金を上げろ」と言いながら、「生涯ハケン」を増やす派遣法改悪、長時間労働を野放しにする「残業代ゼロ」などの労働法制の改悪を狙っています。「持続可能な社会保

障」と言いながら、国保の都道府県化などによる保険料の値上げ、国民皆保険を揺るがす「患者申し出療養」の創設、保険給付範囲の縮小など、患者さんにも医療機関にも「持続不可能」な医療改革を計画しています。

臨床・学術部は矯正歯科治療をテーマに生涯研修講座を11月16日、M&Dホールで開いた。講師は大阪大学大学院歯学研究所教授の山城隆氏が務め、76人が参加した。

一般開業医(GP)が積極的に行うべきものとして、「補綴前矯正」を例に挙げ、挺出を基本とした技術と、アップライ

トを基本とした技術を紹介した。咬合の安定を図る為に大白歯及び小臼歯の重要性を痛感しているのは言うまでもない。山城氏が例示した①歯冠の崩壊した歯牙を抜歯せず

に挺出させる事で保存を図り、補綴処置を可能にした。咬合の安定を図る為に大白歯及び小臼歯の重要性を痛感しているのは言うまでもない。山城氏が例示した①歯冠の崩壊した歯牙を抜歯せず

基軸 大企業優遇 税制を問う

税理士 菅隆徳

「90年」↓34・5% (98年) ↓30% (99年) と徐々に引き下げられ、現在では25・5%となっている。これに伴って、企業が利益を上げてその割に法人税収が上がらなくなった。

「法人税、法人住民税、法人事業税」の減収額は255兆円となっている(財務省及び総務省の公表データから計算)。これでは消費税は法人税減

られた。導入前60%だった税率は現在では40%まで下がっている。つまり、消費税増税の一方で、大企業、大資産家の税金は次々と減税されて

89年から2014年までを示している。89年に21・4兆円あった所得税収入は、14年には大幅に減って14・8兆円となっている。19兆円あった法人税

は、14年には10・0兆円と半減している。



「日々の生きる力を支える生活の医療」であり、国民生活の安定と充実した保険医療制度を前提とします。何より平和を基盤とする医療です。戦争を許さず、平和と暮らしを守り、医療、社会保障を充実させる政治の選択が問われています。



開業医が取り組むべき矯正治療の症例を二例解説する山城隆氏 11月16日、M&Dホール

補綴処置が容易になった症例。などは、すぐ全顎矯正における注意点として、「デーモンシステム」を例に挙げ、百点満点の術式などは有り

た。(平野区・安積中)

「アベノミクス」は、一部の大企業と富裕層を優遇しただけで、消費税増税の強行と相まって不況を深刻化させました。「賃金を上げろ」と言いながら、「生涯ハケン」を増やす派遣法改悪、長時間労働を野放しにする「残業代ゼロ」などの労働法制の改悪を狙っています。「持続可能な社会保

障」と言いながら、国保の都道府県化などによる保険料の値上げ、国民皆保険を揺るがす「患者申し出療養」の創設、保険給付範囲の縮小など、患者さんにも医療機関にも「持続不可能」な医療改革を計画しています。

臨床・学術部は矯正歯科治療をテーマに生涯研修講座を11月16日、M&Dホールで開いた。講師は大阪大学大学院歯学研究所教授の山城隆氏が務め、76人が参加した。

一般開業医(GP)が積極的に行うべきものとして、「補綴前矯正」を例に挙げ、挺出を基本とした技術と、アップライ

トを基本とした技術を紹介した。咬合の安定を図る為に大白歯及び小臼歯の重要性を痛感しているのは言うまでもない。山城氏が例示した①歯冠の崩壊した歯牙を抜歯せず

に挺出させる事で保存を図り、補綴処置を可能にした。咬合の安定を図る為に大白歯及び小臼歯の重要性を痛感しているのは言うまでもない。山城氏が例示した①歯冠の崩壊した歯牙を抜歯せず

は、14年には10・0兆円と半減している。

11月度生涯研修講座

GPが取り組むべき矯正

大阪大学 山城隆氏が解説

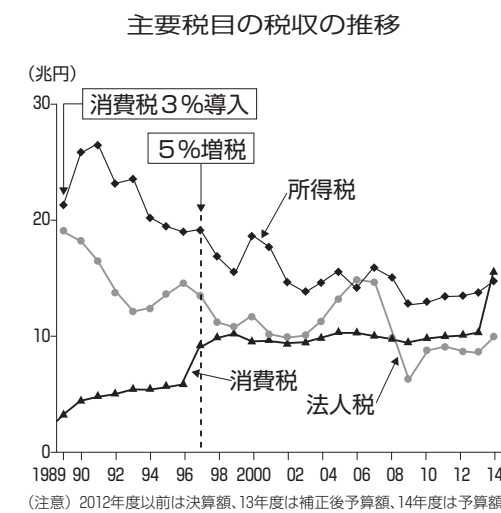
臨床・学術部は矯正歯科治療をテーマに生涯研修講座を11月16日、M&Dホールで開いた。講師は大阪大学大学院歯学研究所教授の山城隆氏が務め、76人が参加した。

一般開業医(GP)が積極的に行うべきものとして、「補綴前矯正」を例に挙げ、挺出を基本とした技術と、アップライ

消費税パンフ同封

みなさんごいっしょに 消費税増税を中止させましょう

消費税増税の問題点を分かりやすく解説したパンフレットを今号に同封しています。



今日の数字

0.38人

人口10万人あたりの日本の国会議員数。欧州の先進国の議員数は日本の2~3倍。

あど9日その日本国民が審判を下す。

選挙戦の期間の甘い口舌に現れるものはほんの一部で、有権者はこれまでの現内閣のきな臭さを十二分に嗅いだ。

得ず、各術式の利点・欠点を良く理解して取り組む事の重要性を指摘した。インプラントと同様に、経営的側面からの、安易な考え方に基いた全顎的矯正には疑問を投げかけた。

「アベノミクス」は成果を出して株が上がったじゃないかと胸を張っているが、株を持ちもせぬ庶民は物価高に苦しんでいる。与党は不利な争点を避けているが、積み残した課題は内外に山ほどある。靖国参拝や集団的自衛権は適当に糖衣に包ませ、閣僚のスキャンダルも毎度のこととして、忘れ去られつつある。

歯界

一体、何のための解散と忙しい暮れの選挙なのか。